

職員からの事業所評価集計結果(公表)

事業所名：児童発達支援 元気キッズユニ新座ルーム

職員 人数10

回答数10

回答割合(100%)

公表日：2024年3月

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースの関係で適切であるか	8	2	・集団になると狭さを感じることもあるが、相談室を使用する等、時間や場面に応じて環境設定を工夫している ・利用人数が多い日には個室を使用して分散している ・広さが限られているが利用状況に応じて部屋を分けて活動している ・利用人数が多い日や小さいお子さんが多い日は、相談室を利用し事故のないように保育スペースを設けている	あるスペースを広く活用できるよう、環境設定等を工夫していきたいと思えます。
	② 職員の配置数は適切であるか	10		・基本的に、2対1対応(医療ケア児童は子によって1対1)でシフト作成時に設定している ・新規や医療ケアのお子様の様子に応じた配置になるようしている	
	③ 生活空間は、本人が分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達などへの配慮が適切になされているか	9	1	・部屋にマークをつける等、視覚的にも伝わるように配慮している ・必要に応じて個室対応をしているが部屋の広さに限りがあり、足りない場合がある	
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	10		・毎日消毒・掃除を行っている ・必要のないものは置かず、職員一人一人が整理整頓を意識している ・物品の置き場や備品は最大限工夫がされているように思います ・毎日清掃を実施している	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	10		・教室のOKRは月末のMTGでパート職員も含めて決定し、計画を保育室内の目の届く場所に貼り付けて意識を持ってやっている ・目標を決める際は、MTGで全員の意見を聞いている ・月2回の会議、参加が出来なかった場合、会議録を共有している ・パート職員を含め月2回職員会議実施	
	⑥ 保育者向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保育者等の意向などを把握し、業務改善につなげているか	10		・行事ごとにアンケートを回収し、改善に努めている ・評価表を確認し、意向などを把握できるようにしている	
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の開放やホームページ等で公開しているか	8			
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	8			
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8		・教室MTG時に、ミニ研修を行い、質の向上・考える機会を定期的に設けている ・保育型MTGや教室MTGで研修を行っている ・会議で研修を受けている ・職員会議で実施している ・医療ケアの研修や発達の子どもに関する研修があれば知識を深めていきたい	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	10		・アセスメント表の活用・会議にて現状共有し、個別支援計画作成に活用している	
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	10		・アセスメント表を使用している	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10		・担当者会議に出席・イベントで地域交流の機会を設ける等を行っている ・元気フェス等、保護者を含めご家族支援、ゴミ拾い等、地域支援を実施している	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	10		・個別支援計画に基づいたステップを作成し、日々支援している	
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	10		・年度末に1年のPGM決めを行い、月初に職員同士でターゲットの確認等を行っている ・職員間で話し合う時間を設けている	
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	10		・年度末に立てた年間PGMを基本に、毎月違う内容の活動を実施している ・振り返りを元に次のプログラムを作成している	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	10		・必要時には、個別で取り組む課題設定を行っている	
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10		・朝礼にて職員間で、情報共有を行っている ・朝礼で必ず担当や役割を共有する時間を設けている	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	10		・終礼を行い、ヒヤリ・ハットや気づいたこと等の確認を行っている ・終礼で振り返りを行い、PCや共有ノートに記録している ・共有ノートの活用	
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10		・登園日には必ず記録し、改善点は会議にて話し合っている	
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	10		・相談支援事業所と電話・立ち会いのもとモニタリングを行っている	
関係機関や保護者との連携関係や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	10			
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	10			
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8		・指示書を必ず提出、必要時には電話等で情報共有を行っている	

	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8		・ケアに変更があった時や内服薬の追加変更時、親より情報提供してもらい共有出来るよう努めている	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	10			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	8			
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10		・情報交換、児童の情報を実施している共有しているのでは？	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	2	・公園で一緒になった時に一部の児童が交流する機会があります	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	5	2	・今年度は1度の参加のみ。来年度は積極的に参加していきたい。	十分な職員配置をし、積極的に参加できるような体勢づくりを行っていききたい。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		1		
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	5	1		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	10			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	9			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	10		・茶話会等、交流会の開催	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	8			
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	10			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10		・園だよりを毎月発行している	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	10			
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	9		・今年度は地域支援を年3回開催 ・ハロウィンのに近くのお店等にお菓子を置かせてもらい子どもがもらいに行き交流を持つ	
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	10			
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	10		・災害や不審者を想定した避難訓練を行っている。不審者がいる場合の合言葉を職員で共有している。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	1	・個人ファイルを適宜確認し、服薬が変更ないか、保護者の方に前回利用時から発作が出ていないかをお子さんを預かる時に確認している ・予防接種の状況は確認できていません	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8		・アレルギー表を契約時にお渡しして確認している ・食事に配慮が必要な方の情報が周知されている ・現在は該当するお子さんはいませんが、医師の指示書が出ているお子さんについては変更がないか適宜確認するようにしている	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10		・ファイルがあり、職員全員が見れるようになっている ・一日の振り返りの時にその日に起こったヒヤリハットを共有するとともに毎月の会議でも職員全員が共有出来るように発表	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	10		・虐待防止研修を行った	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う支援計画に記載しているかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8		・年に一度虐待防止研修を職員で実施し、理解を深めている。また身体拘束に関しては、どのお子様も個別支援計画【留意事項】に記載している。 ・「危険な状態に際し、必要とする場面で行う場合にのみ」と職印会議で共有 ・同意書の有無が不明。今のところ拘束の機会はなかったが、拘束についてのルールが共有されているかは不明。誰の指示で・責任の所在など	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。